

## 第 140 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和 3 年 4 月 25 日（日） 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 6 名  
出席委員の氏名 小島 隆雄 中山 智博 堂園 孝美  
欠席委員の氏名 大橋 民男 木村 敏彦 島田 貴司  
放送事業者側出席 中丸 宗幸 須藤 一郎

### 4. 議題

1. 番組編成に関して
2. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容

議 長：出欠席者の確認。

本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。

会社側委員：非常事態宣言解除を受け 3/22 に生帯番組を再開いたしました。  
消毒やアクリル板の設置、三密回避などの注意事項は継続しております。  
ゲスト出演などに関しましてもオンラインをベースに無理のない参加を  
お願いしております。

委 員：収録番組などのスタジオ使用でも対応は同様ですか。

会社側委員：カンパケでの納品もありますが、スタジオでの収録に関しては同じ対応に  
なっております。

委 員：自粛ベースとなりましようが無理せず効率的な運用を心がけてください。

会社側委員：新番組「MUSIC FACTORY」「Yamabiko Radio」「How Do You Feel」が 4 月  
から放送開始されました。

委 員：ゲストを交えたトークや生演奏に親近感があって楽しめます。

会社側委員：鎌倉市アマチュア無線非常通信協議会の「こちらは JR1YYQ」の放送を聞  
いて協議会への入会希望者が数名ございました。

委 員：協議会と鎌倉エフエムの連携は有時への対応として有効だと思います。

協議会の平時の活動や防災イベントへの参画なども再認識しました。

会社側委員：防災イベントなどには鎌倉エフエムも参画しておりますが、情報の収集と  
情報の発信という役割分担や、そのネットワークが大切になると思う。

委 員：防災意識啓発をも含めて同協議会との連携に期待しております。

会社側委員：サイマル放送のシステムが更新されます。JCBA のシステム変更により  
タイムラグや信頼性の改善が図られます。

委 員：送信所の樹木剪定は予定通りですか？

会社側委員：書類手続きが若干遅れておりますが、自動番組送出装置改修を含め夏場の  
予定に変更はございません。

議 長：本日はありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日：なし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表：

- ・公表の方法：①自社放送 ②事務所への備置き  
③自社ホームページ (<https://kamakurafm.co.jp>) への掲載
- ・公表の内容：番組審議会の議事録
- ・公表年月日：令和 3 年 5 月 2 日

9. その他の参考事項：なし